

## 第2回 ACE チャリティフットサル大会 チャイルド・フレンドリー・カップ ～世界から児童労働をキック・アウト！～ 終了報告

開催日:2005年4月2日(土)

会場:J-Foot 浦和美園(さいたま市緑区)

主催:ACE(エース:Action against Child Exploitation)

協力:(特活)フェアトレード・ラベル・ジャパン、(株)ジャパンフットサルコート

協賛:味の素労働組合、NTT 労働組合、(有)グローバルトレーディング、THE BODY SHOP、UI ゼンセン同盟

後援:ILO 駐日事務所、国際食品労連日本加盟組織連絡協議会(IUF-JCC)、児童労働ネットワーク

広報協力:KISS(Kimura International Staff Service)

(以上、順不同)

東京で桜の開花宣言がされた3日後の4月2日(土)、さいたま市緑区のフットサルコート「J-Foot 浦和美園」にて、ACE にとっては第2回目のチャリティフットサル大会を開催しました。桜も咲きはじめ、太陽の光がさんさんとふりそそぐ春の陽気を期待していたのとはうらはらに、当日はやや曇り空の肌寒い幕開け。しかし、コート上では寒さを感じさせない熱い戦いが繰り広げられました。



この日の参加は16チーム。参加者、スタッフ、ボランティアを合わせて159名が集まりました。チャリティが主目的であるため、フットサル初心者も愛好者も誰でも参加できるフレンドリー・マッチとするべく、各チームには必ず女性か小学生以下の子ども1名が含まれるミックスチームであることを参加条件としました。そのかいあってか、参加したチームは実に千差万別。サッカー少年、少女を含む子どもから中高年

のおとなまで、また大学生や社会人の男女が混じり、とてもにぎやかでした。試合は終始なごやかムード、といいたところですが、みなさん真剣勝負で試合が進むにつれどんどんヒートアップしていきました。

試合は、1リーグ4チームによる予選リーグ(AからDまで)と、予選各リーグ上位2チームによる決勝トーナメントが行われました。また、予選リーグで敗退した8チーム中、予選と決勝の間に行ったクイズ大会で好成績を収めた4チームには、ひみつのトーナメントに進むチャンスが与えられました。決勝トーナメントを勝ち抜いた優勝、準優勝、第3位のチームには、賞状と協賛団体・企業

の提供により豪華賞品が手渡されました。また、ひみつのトーナメントを勝ち抜いた1チームにもフェアプレー賞として賞状と賞品が手渡されました。(試合結果は5、6ページを参照。)



優勝したチーム「スワ」  
賞品：フェアトレードボールとピステ上下



準優勝の「ULAZIO」  
賞品：フェアトレードボールとエナメルバッグ



第3位の「17多摩FC」  
賞品：フェアトレードボールとシューズケース



フェアプレー賞の「まんちゃんズ」  
賞品：Tシャツとソックス

参加賞のお茶は参加者全員に配布



真ん中にあるのがフェアトレード・ラベル。  
(写真提供：(特活)フェアトレード・ラベル・ジャパン)

今大会で使用したのは、児童労働が使われていないことが証明されている「フェアトレードボール」。国際フェアトレード認証ラベル機構(FLO)という国際機関が、このボールが作られている工場では、労働者への適正な給与や労働環境が保証されていることが認証されています。その証明として、ボールには「フェアトレード・ラベル」がつけられています。完全な「フェアプレー」をめざしました。

この大会の特徴は、フットサル大会ではあるけれども単にフットサルの試合だけでは終わらないところ。今回は予選リーグと決勝トーナメントの間に、賞品つきの4択クイズを用意しました。フットサルのチームごとにクイズの正解数を競ってもらいました。児童労働とフェアトレードを学ぶための参考資料としてこの大会のために作成し、配布したブックレット(「知らなかった! サッカーボールのひみつ」)の中から答えを探す人たちもたくさんいました。

当日プログラム:

8:00	開場
8:20	受付開始
8:45	開会式
9:00	予選リーグ開始
11:00	予選リーグ終了
11:30	クイズ大会、 チャリティオークション
12:30	決勝トーナメント、 ひみつのトーナメント開始
14:00	トーナメント終了、表彰式

さらに、インドの児童労働の撲滅を目指す NGO の活動への寄付を募るため、チャリティオークションも行いました。オークションには、元サッカー日本代表監督、現横浜 F・マリノスの岡田武史監督サイン入りフェアトレードボールや、横浜 F・マリノスの選手たちのサインが入ったユニフォーム、さいたまという土地柄、浦和レッズの選手のサイン入りスパイクを含む23点が提供されました。なかなか手に入れることができない、Jリーガーのサイン入りグッズの獲得に、コートの外でも熱い戦いが繰り広げられていました。オークションでの収益は全部で77,600円で、今回のオークションでの目標金額を見事達成できました。



クイズの様子。「フットサルとは何語でしょう?」



オークション商品: Jリーガー  
サイン入りユニフォーム

オークション協力: 岡田武史監督(横浜 F・マリノス)、内舘秀樹選手、岡野雅行選手、酒井友之選手、徳重健太選手、永井雄一郎選手、山田暢久選手、横山拓也選手(以上浦和レッズ)、室井市衛選手(ヴェissel神戸)、宮澤ミシェル氏(サッカー解説者)、碓氷幸一氏(宮澤ミシェル氏マネージャー)

この大会による収益金(226,940円)はすべて、ACEが2002年から支援を行っている、インドの NGO、BBA/SACCS が実施する、チャイルド・フレンドリー・ビレッジ・プロジェクトに寄付されます。(プロジェクトについては、ブックレットおよび ACE ニュースレター Vol.4 参照。)プロジェクトは今年から1年間の予定で開始される予定です。プロジェクトの進み具合については引き続きみなさんにご報告していきたいと思っております。

今回でチャリティフットサル大会の開催は2回目。1回目は2002年に日本でサッカーワールドカップが開かれるのに合わせて行った「ワールドカップキャンペーン 2002～世界から児童労働をキックアウト!～」の一環として行いました。さまざまな方々の協力により、運良く味の素スタジアム(当時は東京スタジアム)を会場として使わせていただけることになり、盛大に開催したあの時の感動が忘れられず、私たちは毎年毎年次のチャンスをうかがっていました。あれから3年。あの時と同じ感動がよみがえりました。何よりも、「楽しかった、また参加したい」と言って帰っていった参加者のみなさんの笑顔がすがすがしく、私たちも暖かい気持ちになりました。この大会を通じて、楽しみながら児童労働という難しい問題を考えるキッカケを作り、そして「私たちには何もできない」ではなく、フェアトレードや寄付を通じて実際に働かされている子どもたちの生活を変えることができるということを知ってもらえたのだとすれば、この大会は成功したと言えます。

ちなみに、前回の大会の寄付により、78人の子どもたちがスポーツ用品を作る仕事をやめ、学習センターや地域の学校に通えるようになりました。規模は小さいですが、世界2億4600万人の働かされる子どもたちの1人でも多くが、1日でも早く教育が受けられ、子どもらしい生活を取り戻せるように、そしてフットサルを楽しむ参加者のみなさんの笑顔が、インドの子どもたちの笑顔へとつながるように、ACEはこれからも活動を続けていきます。

最後に、この大会の開催のためにご協力、ご協賛いただいた団体、企業、個人のみなさま、スタッフ、ボランティアのみなさんに感謝申し上げます。ご協力本当にありがとうございました。

新聞にも取り上げられました！(東京新聞、2005年4月3日朝刊21面)

10人参加、チャリティフットサル  
児童労働の撲滅に取り  
組む非政府組織(NGO)

○「ACE」(台東区)は2日、さいたま市緑区のフットサルコート「J-Foot補和美園」で、チャリティフットサル大会(チャイルド・フレンドリー・カップ)を開催した。都内や神奈川県内から、女性や子どもを含めて約百五十人が参加。サッカーボールを貸し資金で帰る南アジアの子どもの写真展示や、Jリーグ選手のユニホームのチャリティオークションも実施された。ACE副代表の白木朋子さんは「身近なスポーツを通じて児童労働の問題を知ってほしい」と話していた。

## 試合結果

### 予選リーグ結果

#### リーグA(Aコート)

					勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
かちゆらぎジュニアーズ		2 - 1	7 - 1	3 - 5 x	6	12	7	5	1
センブレ	1 - 2 x		1 - 1	2 - 2	2	4	5	-1	4
FCテキーラス	1 - 7 x	1 - 1		3 - 2	4	5	10	-5	3
チームフェアトレード	5 - 3	2 - 2	2 - 3 x		4	9	8	1	2

#### リーグB(Bコート)

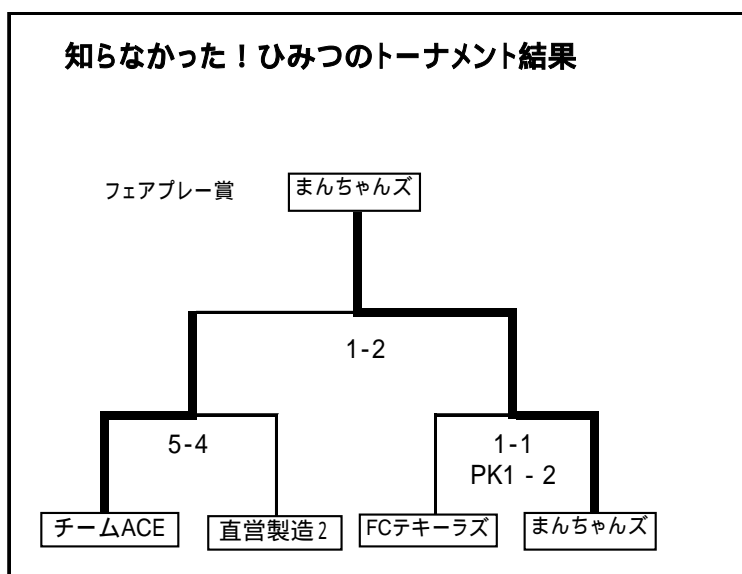
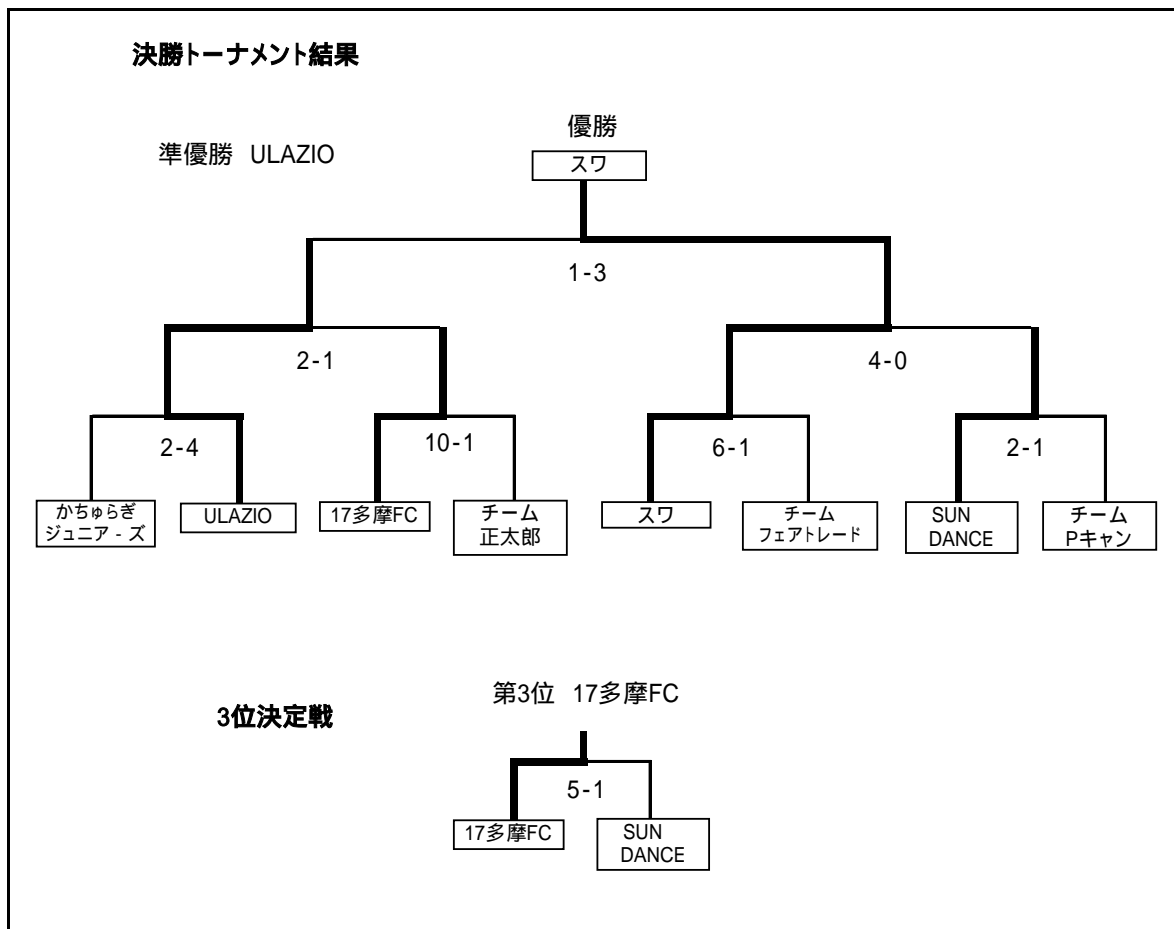
					勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
17多摩FC		6 - 2	4 - 1	2 - 4 x	6	12	7	5	2
直営製造2	2 - 6		2 - 1	1 - 4 x	6	5	11	-6	3
LoRoSHIP feat. まんちゃんズ	1 - 4 x	1 - 2 x		1 - 6 x	0	3	12	-9	4
チームPキャン	4 - 2	4 - 1	6 - 1		9	14	4	10	1

#### リーグC(Dコート)

					勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
チームJVC		0 - 3 x	1 - 1	0 - 5 x	1	1	9	-8	4
SUN DANCE	3 - 0		2 - 0	3 - 4 x	6	8	4	4	2
Regimpennir	1 - 1	0 - 2 x		1 - 4 x	1	2	7	-5	3
チーム正太郎	5 - 0	4 - 3	4 - 1		9	13	4	9	1

#### リーグD(Eコート)

					勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
ULAZIO		3 - 2	3 - 9 x	5 - 0	6	11	11	0	2
チームACE	2 - 3 x		1 - 4 x	3 - 1	3	6	8	-2	3
スワ	9 - 3	4 - 1		9 - 1	9	22	5	17	1
NWJ Comware HQ 1997	0 - 5 x	1 - 3 x	1 - 9 x		0	2	17	-15	4



## 決算報告

.....

収入	項目	金額
	参加費	286,000
	寄付	237,448
	保険料回収分	25,872
	オークション	77,600
	収入合計	626,920

支出	項目	金額
	会場費	164,000
	広報費	36,154
	審判謝礼	32,000
	賞品代	90,000
	配布資料印刷代	40,320
	印刷代	2,846
	保険料(立替分)	26,400
	支払い手数料	120
	交通費	8,140
	支出合計	399,980

収入 - 支出(収益)	226,940
-------------	---------

( 収益の全額をチャイルド・フレンドリー・ピレッジ・プロジェクトに寄付)

## アンケート集計結果

アンケート回答者数 55名 (参加者総数 159名中)

回答者年齢層	10歳未満 … 2名	10代 … 1名(10歳)
	20代 … 19名	30代 … 24名
	40代 … 4名	未記入 … 5名

質問1. どうやってこの大会について知りましたか? (複数回答あり)

知人から	43
新聞/雑誌など	0
ACEのホームページ、ML	3
チラシ	0
その他	10

[連れられてきた(2)、お父さんに連れられて(1)、組合の通知(2)、NTT 労組 HP(1)、社内メール(1)、J-Foot のHP(1)、Development Magazine(1)、メンバーより(1)]

質問2. 参加してみてどう思いましたか?

楽しかった、また参加したい	46
楽しかった	5
普通	4
楽しくなかった	0

質問3. この大会の趣旨について

よく分かった	49
普通	5
あまりわからなかった	1

質問4. その他、ご意見何でもお聞かせください。

- ・ とても楽しかったです。(26歳)
- ・ いい大会だと思います! これからも頑張ってください!! (31歳)
- ・ 「おもしろかった」と言っていました(父)(5歳)
- ・ はじめてフットサルをしてみて楽しかったです。いい機会になりました。ありがとう。(36歳)
- ・ 皆さん楽しめる大会でとても良いと思いました。(39歳)
- ・ このような大会があるなんて本当に素晴らしいと思います。もっともっと輪が広がればよいと思いました!! (23歳)
- ・ フットサルだけでなく、クイズ、オークションとみんなが楽しめるものだったと思います。チビッコ



がクイズの答えをうたいながらボールを蹴っていたのがまたいいものだったと思いました。ぼく達もみんなで楽しめる = 幸せを考えていきたいです。(31 才)

- ・ 初めてですがとっても楽しかったです。また参加したいです。(26 歳)
- ・ またきてちょっとサッカーしたいです。(10 歳)
- ・ またきたいです。(7 歳)
- ・ また参加させてください。(32 歳)
- ・ また機会があれば参加したい。(27 歳)
- ・ 主旨を忘れてヒートアップしてしまいました。すいません。(26 歳)
- ・ クイズに参加できてよかったです。(未記入)
- ・ またやってください(35 歳)
- ・ 今後も是非続けていって頂きたい。(41 歳)
- ・ また近いうちにやって下さい。初めてフットサルやりました。チーム結成することになりました。クイズ大人げなく全問正解してごめんなさい。(27 歳)
- ・ こういう会社もあるんだなと初めて知りました。(34 歳)
- ・ 知らないことをフットサルを通じて勉強できました。(31 歳)
- ・ 世の中には児童労働があることは知っていましたが漠然としか考えてませんでした。この大会を通して少しでもその子どもたちに貢献できればと思います。(29 歳)
- ・ フェアトレードについて、さらに理解が深まりました。(22 歳)
- ・ とても楽しかったです。フェアトレードの活動についても勉強できよかったです。フェアプレー賞もいただきました！(23 歳)
- ・ クイズ方式でフェアトレードのことが少し分かったのがよかった。賞品のセンスが。(27 歳)
- ・ なかなか機会のないことと、フットサルを組み合わせるのはいいと思います。(未記入)
- ・ 今日のお金を役立ててください。(28 歳)
- ・ おつかれ様でした。楽しかったです。都内開催だと嬉しいです。(31 歳)
- ・ ほのぼのサッカーレベルの大会をまた企画して下さい。(30 歳)
- ・ 大会の PR、児童労働関係のアピールがもっとあってもよかった(かな)。次はもう少し練習してきます。(38 歳)
- ・ もっと大きな大会となる様、もっと PR してみても？趣旨もよく分かり、また次回あれば参加したいと思います。(30 歳)
- ・ 皆が本気で試合をしていたので、子どもは試合にまじれなかったです。子どものみのレベルもあればよかったかな？(33 歳)
- ・ フェアトレードの主旨も伝わりよかったです。女の子、子どもが 1 チームに 2 人いてもよい。(25 歳)
- ・ こういう形で児童労働のことを考える時間がもててよかったです。ただ途中のクイズは長すぎ、間抜けしてしまいました。おなかぺこぺこで体も冷えちゃいました。(25 歳)
- ・ レベル別だともっと楽しいかも知れません。(未記入)